

こんにちは。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

◇トピックス◇

- □ 日・モンゴル合同委員会によりプロジェクト 2 件の承認
- □ SBI42、SBSTA42、ADP2-9 (ドイツ・ボン) 関連のお知らせ
 - 結果について (お知らせ) (環境省)
 - サイドイベントの開催報告、ブースの出展報告 (OECC)
 - サイドイベントの傍聴報告 (OECC)
- □ 政府機関の報道発表
 - 平成 27 年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業の採択案件の決定について (お知らせ) (環境省)
 - 電気事業分野における地球温暖化対策の枠組みに関するヒアリングでの有識者からのご意見の中間報告について (お知らせ) (環境省)

◆日・モンゴル合同委員会によりプロジェクト 2 件が承認されました◆

6 月 30 日 (現地時間同日)、モンゴルのウランバートルで開催された二国間クレジット制度 (JCM) に関する第 3 回日・モンゴル合同委員会において、JCM プロジェクトが 2 件登録されました。2013 年に JCM を開始してから 5 番目及び 6 番目の登録プロジェクト、モンゴルにおいては初の登録プロジェクト (第 1 号及び第 2 号) となります。

本プロジェクトは、環境省の「平成 25 年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業」の案件として採択され、実施されているものです。

プロジェクト名：

- ・ウランバートル市第 118 学校への高効率熱供給ボイラの新設 (第 1 号)
- ・ボルヌール郡への高効率熱供給ボイラの新設による熱供給システムの集約化 (第 2 号)

登録された JCM プロジェクトの概要はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/101180.html>

モンゴルにおける最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/mongolia.html#recent>

JCM プロジェクトの一覧はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/project.html>

◆SBI42、SBSTA42、ADP2-9（ドイツ・ボン）関連のお知らせ◆

◇気候変動枠組条約第 42 回補助機関会合（SB42）/強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会第 2 回会合第 9 セッション（ADP2-9）の結果について（お知らせ）（環境省）◇

6 月 1 日～11 日、ドイツ・ボンにおいて、国連気候変動枠組条約の下での「強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会（ADP）」第 2 回会合第 9 セッション及び 2 つの補助機関会合が行われました。我が国から、外務・経済産業・環境・文部科学・農林水産・国土交通の各省関係者が出席しました。

6 月 4 日、5 日に先進国の 2020 年の削減目標に関する進捗状況等について、前回 SB41 に引き続き 2 回多国間評価（MA）が実施されました。日本を含む 24 か国から発表が行われ、建設的な雰囲気の中で質疑応答が行われました。我が国の MA は 4 日に行われ、2020 年目標に向けた進捗、施策の実施状況、JCM 等について説明及び質疑応答を行いました。

結果の概要はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/101071.html>

◇環境省・GEC・OECC 共催サイドイベント「JCM プロジェクト実施に係る進捗 The JCM: Results and current progress of project implementations」の開催報告◇

環境省、（公財）地球環境センター（GEC）及び（一社）海外環境協力センター（OECC）は、2015 年 6 月 1 日～11 日にドイツ・ボンで開催された国連気候変動枠組条約第 42 回補助機関会合（SB42）のサイドイベントとして、「二国間クレジット制度（JCM）プロジェクト実施に係る進捗（The Joint Crediting Mechanism (JCM): Results and current progress of project implementation）」を開催しました。

当日は約 40 名の各国の政府関係者や専門家が参加しました。

JCM は、COP18 における決定事項に基づく「様々なアプローチ (various approaches) 」のひとつとして日本と相手国とが共同で開発、実施しています。本サイドイベントでは、JCM パートナー国よりインドネシア、パラオ、ベトナム政府、並びに、JCM への参加が期待されるタイ政府からパネリストを迎え、JCM 実施に係る進捗や期待について議論するとともに、国連気候変動枠組条約 (UNFCCC) 事務局からは市場メカニズムに係る交渉の最新の状況についての紹介が行われました。

サイドイベントの発表資料及び議事メモはこちらをご覧ください。

⇒ http://www.mmechanisms.org/info/event/details_150606SB42sideevent.html

◇ブースの出展報告 (OECC) ◇

OECC は GEC と共催で SB42 会場内に展示ブースを出展し、JCM に係る各種資料を配布するとともに来場者に対する情報提供を行いました。

GEC/OECC の展示ブースには約 100 名の政府関係者や専門家が来訪し、JCM に対する要望、最新の動向、制度設計、JCM に参加するための要件等に関する様々な意見や質問が寄せられ、多くの関係者が JCM に対して高い関心を持っていることが伺われました。

来場者との主な意見交換の概要はこちらをご覧ください。

⇒ http://www.mmechanisms.org/info/event/details_150606SB42sideevent.html

◇サイドイベントの傍聴報告◇

OECC は SB42 において、下記サイドイベントの傍聴を行いました。

サイドイベントの傍聴報告はこちらをご覧ください。

日本語⇒ http://www.mmechanisms.org/info/event/details_oecc_SB42report.html

掲載メモ：

・6月4日 ドミニカ共和国政府、ガーナ政府、ベルリン自由大学主催サイドイベント「隔年更新報告書 (BUR) の準備状況－能力構築パイロット事業から得た教訓 (“Ready for the BUR? Lessons learned from capacity building pilot activities in preparation for BURs”) 」

・6月8日 緑の気候基金事務局主催サイドイベント「緑の気候基金に関する必須知識—これまでの進捗と前途（“Essential Knowledge about the Green Climate Fund: Progress Made to Date, Outlook”）」

・6月9日 気候変動枠組条約事務局（UNFCCC）主催サイドイベント「約束草案サイドイベント（“Side-event on Intended Nationally Determined Contributions: INDCs”）」（第2回目）」

英語⇒ http://www.mmechanisms.org/e/info/event/details_oecc_SB42report.html

掲載メモ：

・6月2日 UNFCCC 主催サイドイベント「Side-event on Intended Nationally Determined Contributions (INDCs) Side Event（第1回目）」

・6月5日 climatepolicy.net、RIVM 主催サイドイベント「Preparation and Assessment of Intended Nationally Determined Contributions」

◆ 政府機関の報道発表 ◆

◇平成27年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業の採択案件の決定について（お知らせ）（環境省）◇

「二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業」について、執行団体である公益財団法人地球環境センター（GEC）において案件募集が行われました。その結果、22件の応募があり、その中から7か国で18件を選定しました。

採択案件一覧はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/101143.html>

◇電気事業分野における地球温暖化対策の枠組みに関するヒアリングでの有識者からのご意見の中間報告について（お知らせ）（環境省）◇

電力業界に対して、国の温室効果ガス削減目標と整合する、実効ある地球温暖化対策の枠組みの早期構築に向けて、望月大臣の指示を受け、環境省としてもそのあり方について検

討するため、環境省として、環境政策の有識者等からご意見をお伺いしており、これまでにいただいたご意見の中間報告をとりまとめましたので、お知らせします。

いただいたご意見の概要はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/101092.html>

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

info@mmechanisms.org

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<http://www.mmechanisms.org/newsletter/index.html>

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3 階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: info@mmechanisms.org

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。